

人生の最期に どう向き合うか

～苦しみの中でも穏やかになれる、
援助の在り方とは？～

その人らしい
生き方を
ともに支える

医療と介護の
連携でつくる
その人らしい
最期の時間

私たちは、その人の最期に何ができるのか。

病気や老いによる苦しみ、不安、孤独。
医療・介護に携わる私たちは、
その人らしく穏やかに最期を迎えられるように
何ができるのでしょうか。

支える人を
支える学び

日時	令和8年 11月 21日 (土)
	13:00～受付 13:30～16:00 (予定)
会場	長野赤十字病院 第一研修ホール ※来場者用駐車場として第2・第3駐車場をご利用ください。 ※受付にて無料駐車券をお渡しいたします。
参加費	会員 500円 非会員 500円
対象者	定員 100名 先着 医師・看護師・コメディカル・介護支援専門員・ 相談員・介護職員・行政関係者・ 地域包括支援センター職員 等

この研修で得られること

- 1 人生の最終段階における支援の考え方、
寄り添うための具体的な関わり方が学べる
- 2 ユニバーサルホスピスマインドを知り、
その人らしさを支える視点を学べる
- 3 私たちの半径5m以内の人を幸せにする関わり方を学べる
- 4 医療と介護の連携でその人らしい最期の時間をつくるための
ポイントがわかる

つながる、支える、
その人らしい未来のために

講師

実演

小澤 竹俊 先生

めぐみ在宅クリニック 院長
エンドオブライフ・ケア協会 理事
在宅緩和ケア医

ホスピスマインド
の伝道師
全国で「いのちの
授業」を展開

講師プロフィール

1963年東京生まれ、世の中で一番、苦しんでいる人のために働きたいと願い、医師を志し、1987年東京慈恵会医科大学医学部医学科卒業。1991年山形大学大学院医学研究科医学専攻博士課程修了。救命救急センター、東邦医大に在職した後、94年より横浜市に病院内科・ホスピス勤務、1996年にはホスピス病棟となる。2006年めぐみ在宅クリニックを開院。院長として現在に至る。「自分がホスピスで学んだことを伝えたい」との思いから、2000年より学校を中心に「いのちの授業」を展開。一般向けの講演も数多く行い、「ホスピスマインドの伝道師」として精力的な活動を続けてきた。2013年より、人生の最終段階に対応できる人材育成プロジェクトを開始し、2015年、有志とともに一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会を設立し、理事に就任。現在に至る。

主任介護支援専門員更新研修対象

本研修は、主任介護支援専門員更新研修受講にかかわる法定外研修です。非会員で受講証明書が必要な方は、発行手数料 5,000円 が別途必要です。

申込方法

Googleフォーム または
FAXにてお申し込みください。
FAX: 026-262-1828
(若槻ホームケアプランセンター)



申込締切

令和8年 11月6日 (金)

お問い合わせ

若槻ホームケアプランセンター(担当: 山崎)
TEL: 026-262-1808 (8:30～17:30)

主催: 北信地区看護連携協議会
医療と介護の連携推進協議会

つながる、支える、
その人らしい未来のために